

平成30年度 地域まちづくり推進事業（東旭川地域）

事業名	実施主体	目的	内容	期間	補助金額
東旭川地域防災マップ作成事業	東旭川地域まちづくり実行委員会	東旭川地域の住民が、安心安全な生活をおくるため、災害に備えた意識の啓発を図るとともに、実際に災害が発生した場合の行動・対応の参考となるよう防災マップを作成し、地域住民に配布する。	<p>○ 防災マップ・防災情報チラシの作成 東旭川中央地区・日の出倉沼地区・旭正地区のマップを作成し、対象地域の避難所や避難場所、地域で冠水などが発生する可能性がある場所や災害時に役立つ情報を掲載し、配布した。 防災マップに載せきれない備蓄品の一覧や緊急連絡先等の情報を掲載したチラシを作成した。</p> <p>・規格 （防災マップ） B3版（4つ折り）、2色刷り、コート紙110Kg （防災情報チラシ） B4版（2つ折り、色紙（黄色）に白黒印刷）</p> <p>・部数 7,000部 （内訳：東旭川中央地区用 5,800部、日の出倉沼地区用 400部、旭正地区用 500部、その他地域配布等 300部）</p>	平成30年9月10日 ～平成31年3月29日	295,520
東旭川地域安心安全生活促進事業	東旭川地域まちづくり実行委員会	東旭川地域の住民が、安心安全な生活をおくるため、防災や高齢化対策、地域情報の配信等の事業を実施する。	<p>○ 防災学習会の開催 東旭川地域で発生する可能性がある自然災害や火災等に係る知識を習得するとともに、防災に広く関心を持ってもらうため、東旭川地域の4箇所で、地域住民を対象とした防災学習会を開催した。</p> <p>・旭川市防災課職員による出前講座及びワークショップの実施 ・防災グッズ等の展示 ・非常食の試食体験</p> <p>○ 認知症対応講座の開催 認知症に対する知識の習得や家族等が認知症になってしまった場合の対応方法の理解を深めるため、東旭川地域の市民委員会6地区で、地域住民を対象に認知症対応講座を開催した。</p> <p>・東旭川・千代田地域包括支援センター職員による出前講座 ・座談会</p> <p>○ 地域情報紙の発行 地域のイベントや行事などに係る情報を掲載した情報紙を3回発行した。（東旭川地区の町内会を経由し各班単位で回覧周知）</p>	平成30年9月10日 ～平成31年3月26日	199,819
米原・瑞穂地区内除排雪事業	米原・瑞穂地区市民委員会	米原・瑞穂地区は農家が多く、住宅が道路から奥まったところにあり、生活物資を納屋や作業小屋に保管することが多いため、除雪範囲も広い。当地区では、除排雪作業が困難な高齢者世帯が増加しており、その世帯に、地域内の住民が、トラクター等の農業機械を活用し関係団体の協力を得ながら除排雪作業を行い、地域内の安心・安全な生活の向上を図る。	<p>○ 地域内パトロールの実施 地域内で除排雪が必要な世帯の把握と、対象世帯の積雪状況を把握するためのパトロールを降雪時だけでなく、常時、別途通行時などに気を配りながら確認作業を行った。</p> <p>○ 除排雪打合せ・作業実施 除排雪の対象世帯（11世帯）への除排雪の実施日や作業担当者を調整し、地域の11名の方が除排雪作業を行った。</p> <p>○ 対象世帯の見守り活動の実施 地域内パトロールや除排雪作業時に対象世帯の見守りの活動も合わせて実施した。</p>	平成30年12月28日 ～平成31年3月31日	100,000